



# 令和7年3月期 中間決算説明資料

令和6年11月1日

**モリ工業株式会社**



MORY INDUSTRIES, INC.

証券コード：5464

# 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 令和7年3月期 連結中間決算概要 | 3  |
| 2. セグメント・製品部門別の売上高  | 12 |
| 3. 令和7年3月期 連結業績予想   | 19 |
| 4. 株主還元             | 23 |
| 5. その他参考資料          | 25 |



# 令和7年3月期 連結中間決算概要

売上高

228億円

(前年度同期比 △4.6%)

営業利益

28億円

(前年度同期比 △5.5%)

経常利益

29億円

(前年度同期比 △10.2%)

親会社株主に  
帰属する  
中間純利益

20億円

(前年度同期比 △12.7%)



# 令和7年3月期 中間決算のポイント



## 前年同期比減収減益だが、当初予想は超過達成

- ・ 当初ステンレス管の量の減少を見込むも、横ばいで推移。
- ・ 材料価格が想定より上昇し、販売価格も下げ止まり。



## 国内需要の低迷→生産体制の強化

- ・ 安価な輸入材の増加。
- ・ 生産設備のリニューアル、作業環境の改善に注力。

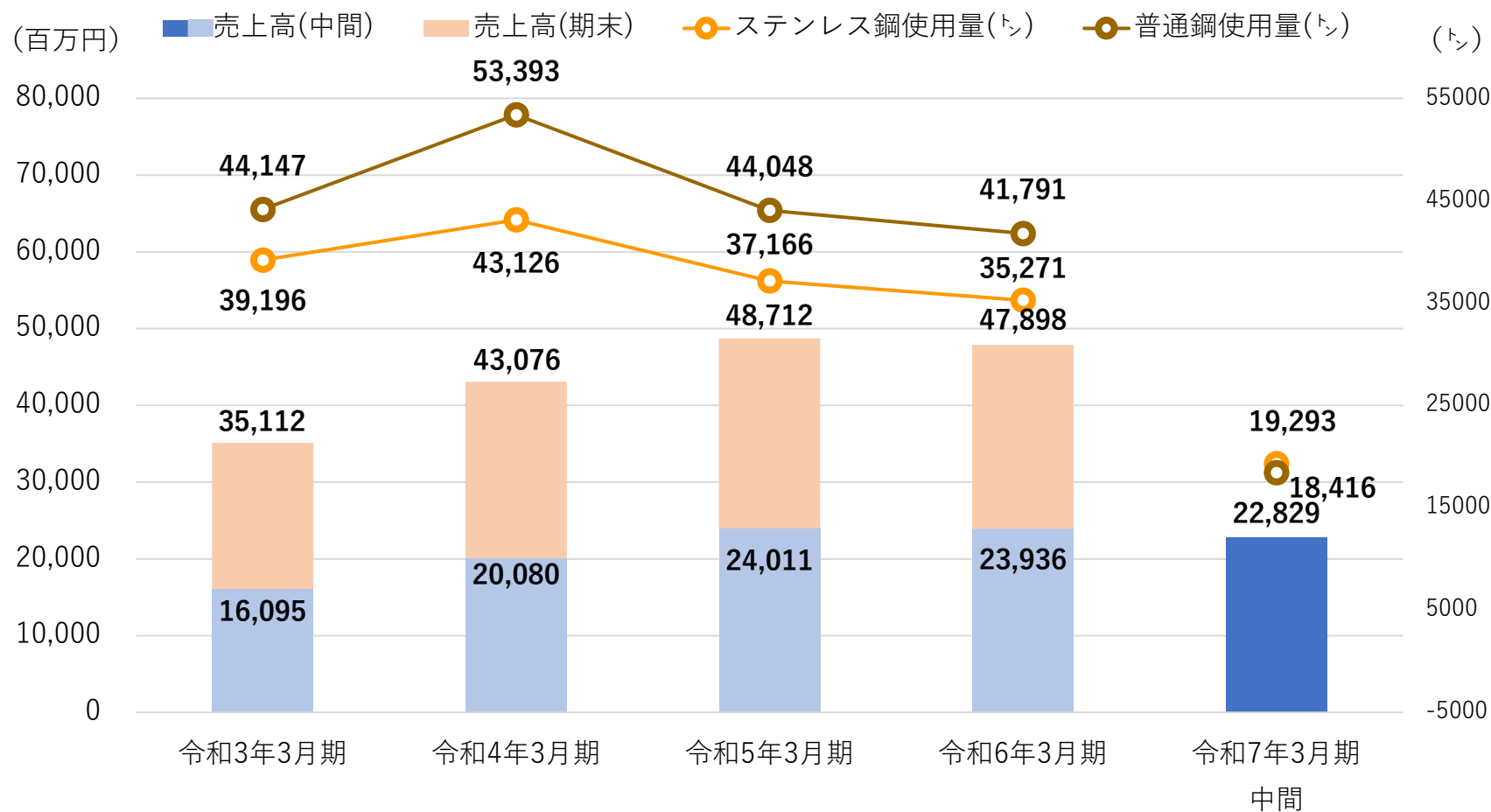


## 中間配当の実施

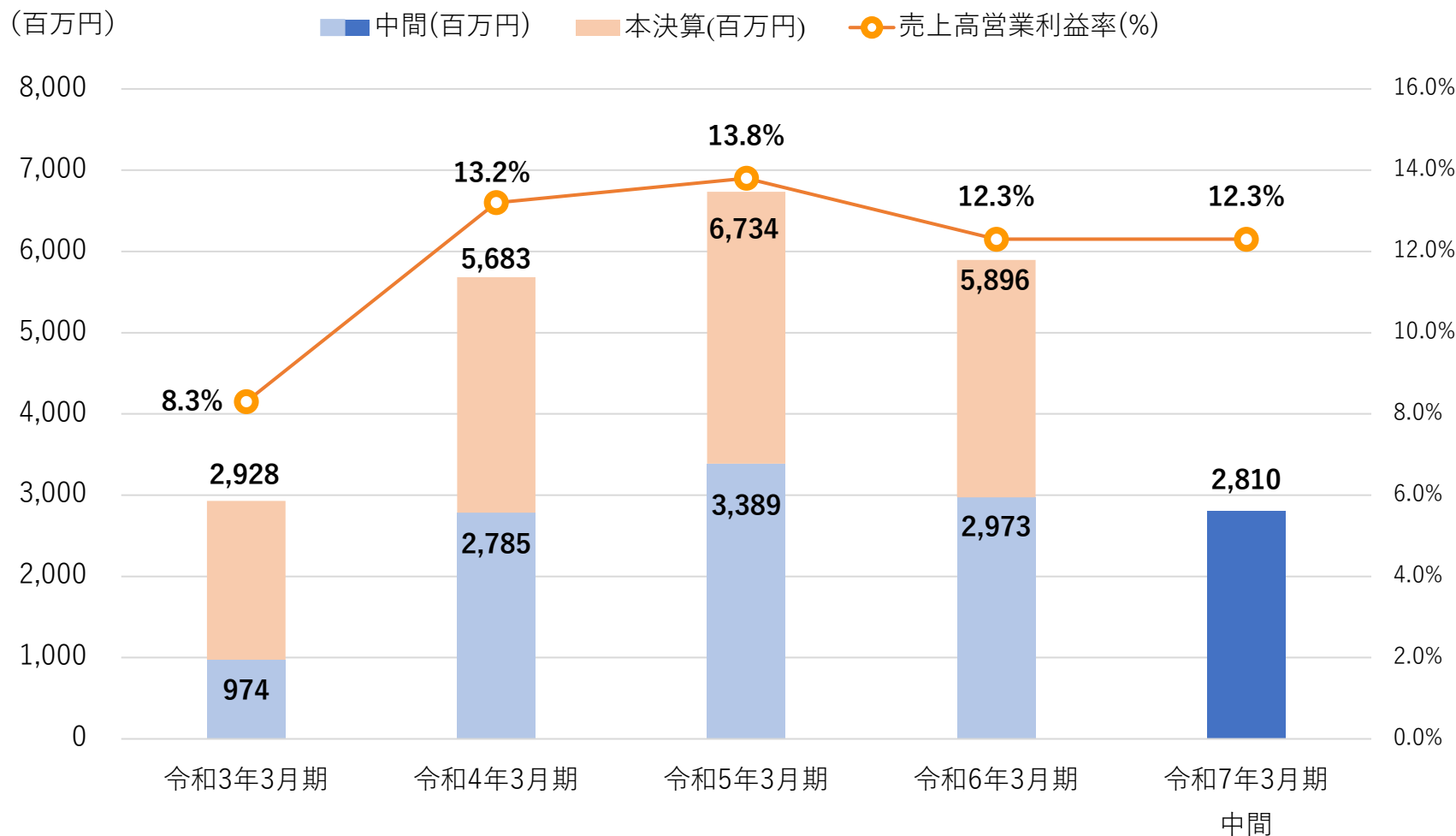
- ・ 中間配当については予想通り、1株当たり80円で実施。



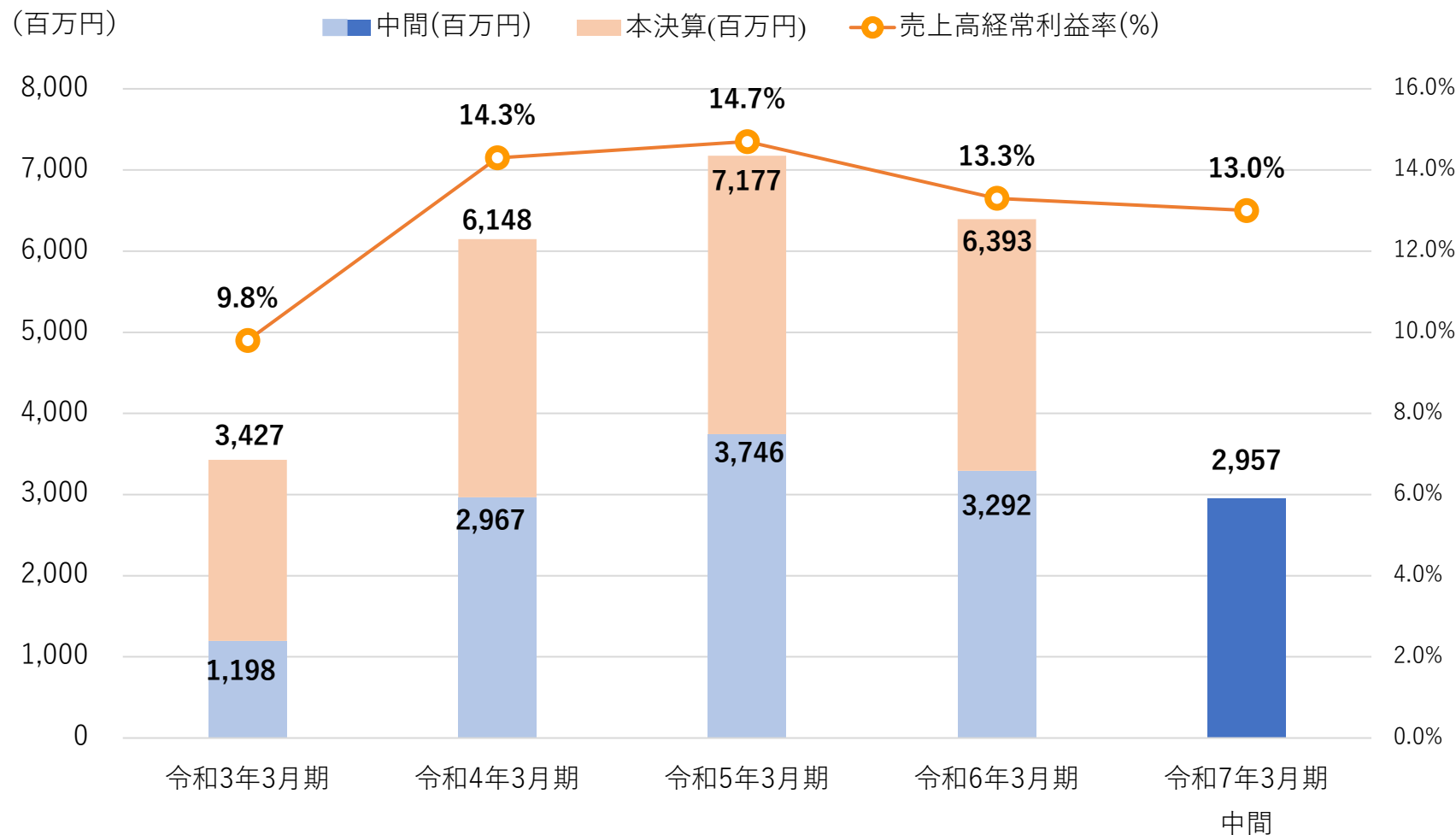
# 連結売上高の推移



# 営業利益の推移

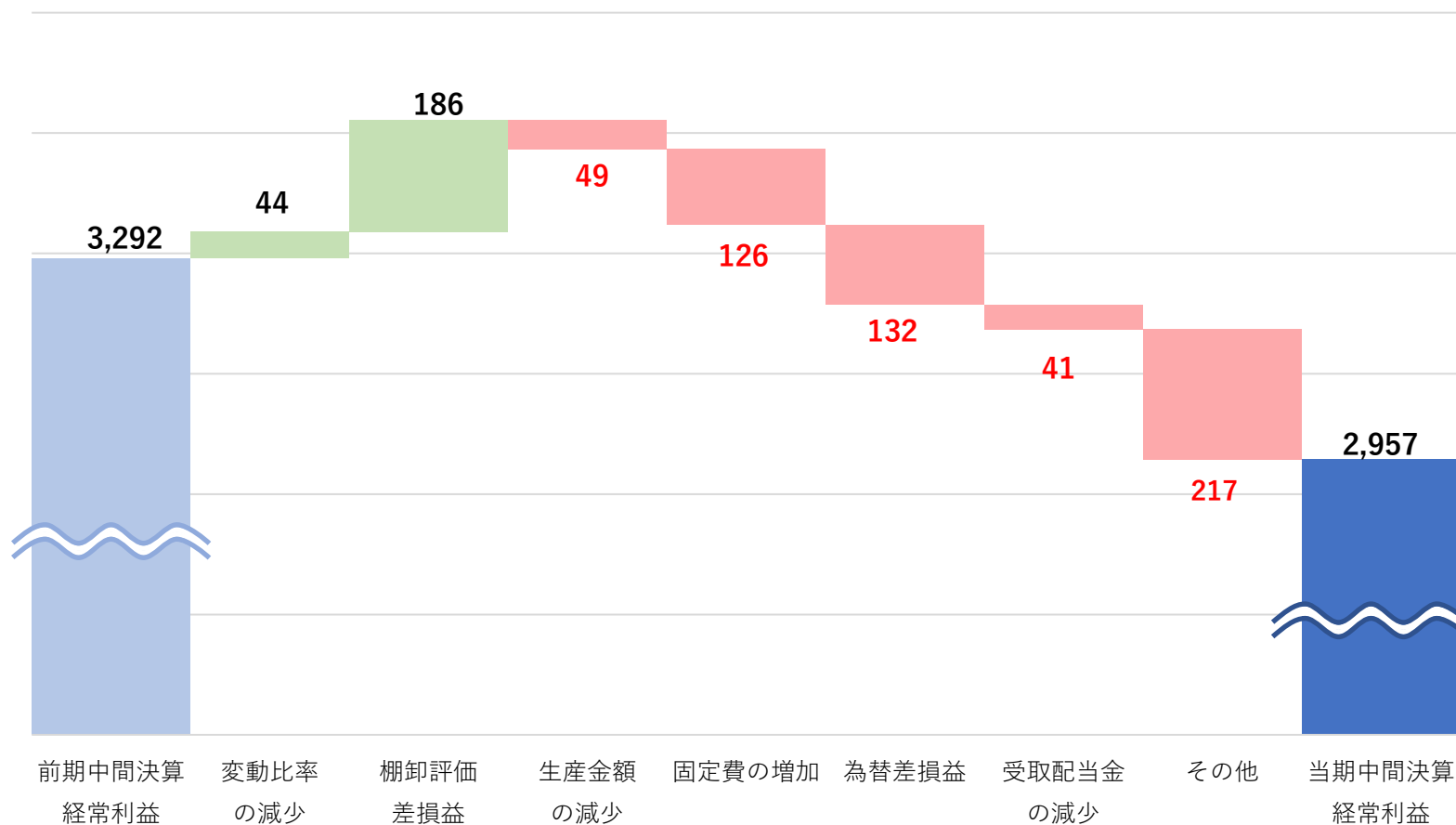


# 経常利益の推移



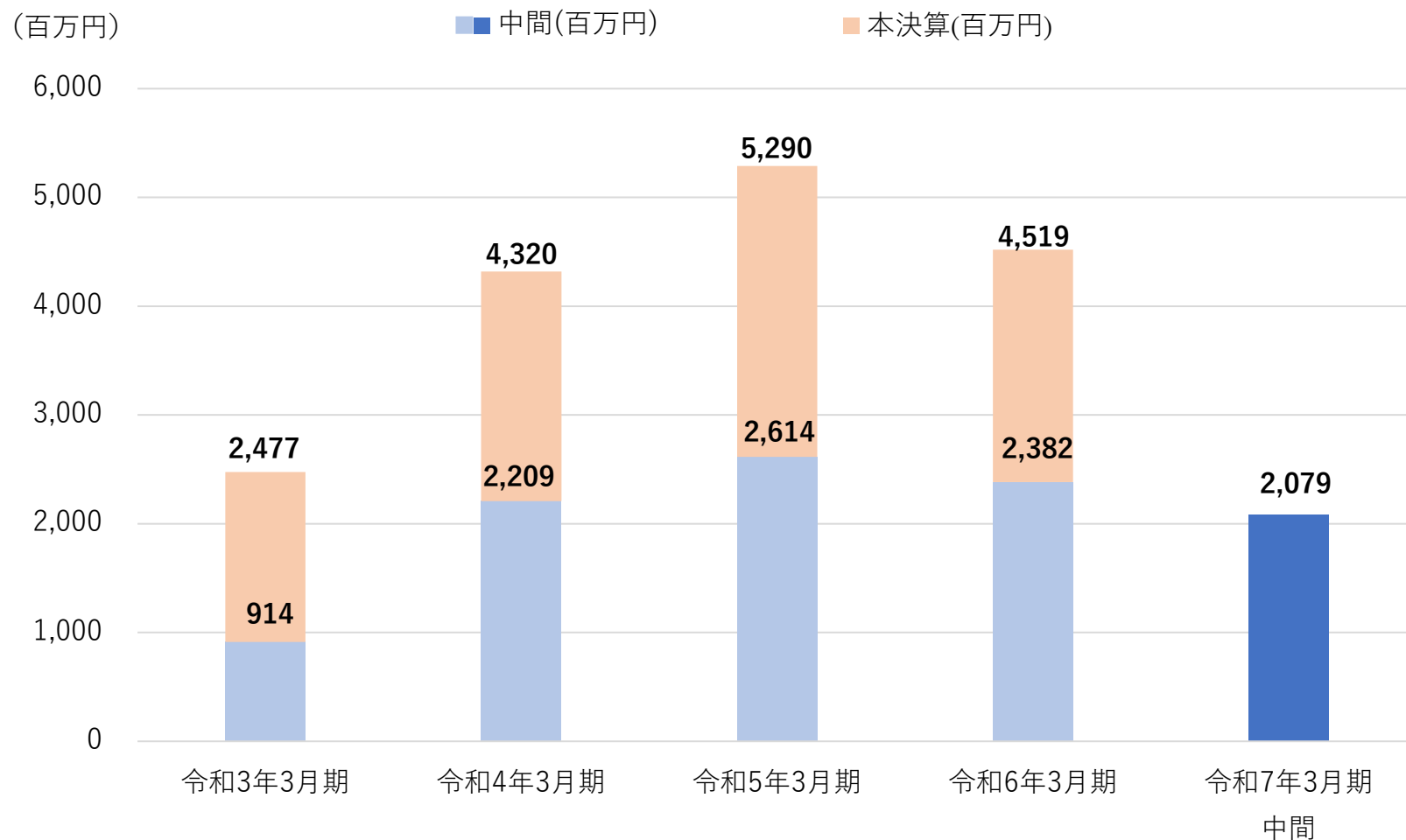
# 当期の経常利益増減要因（前期対比）

（単位：百万円）

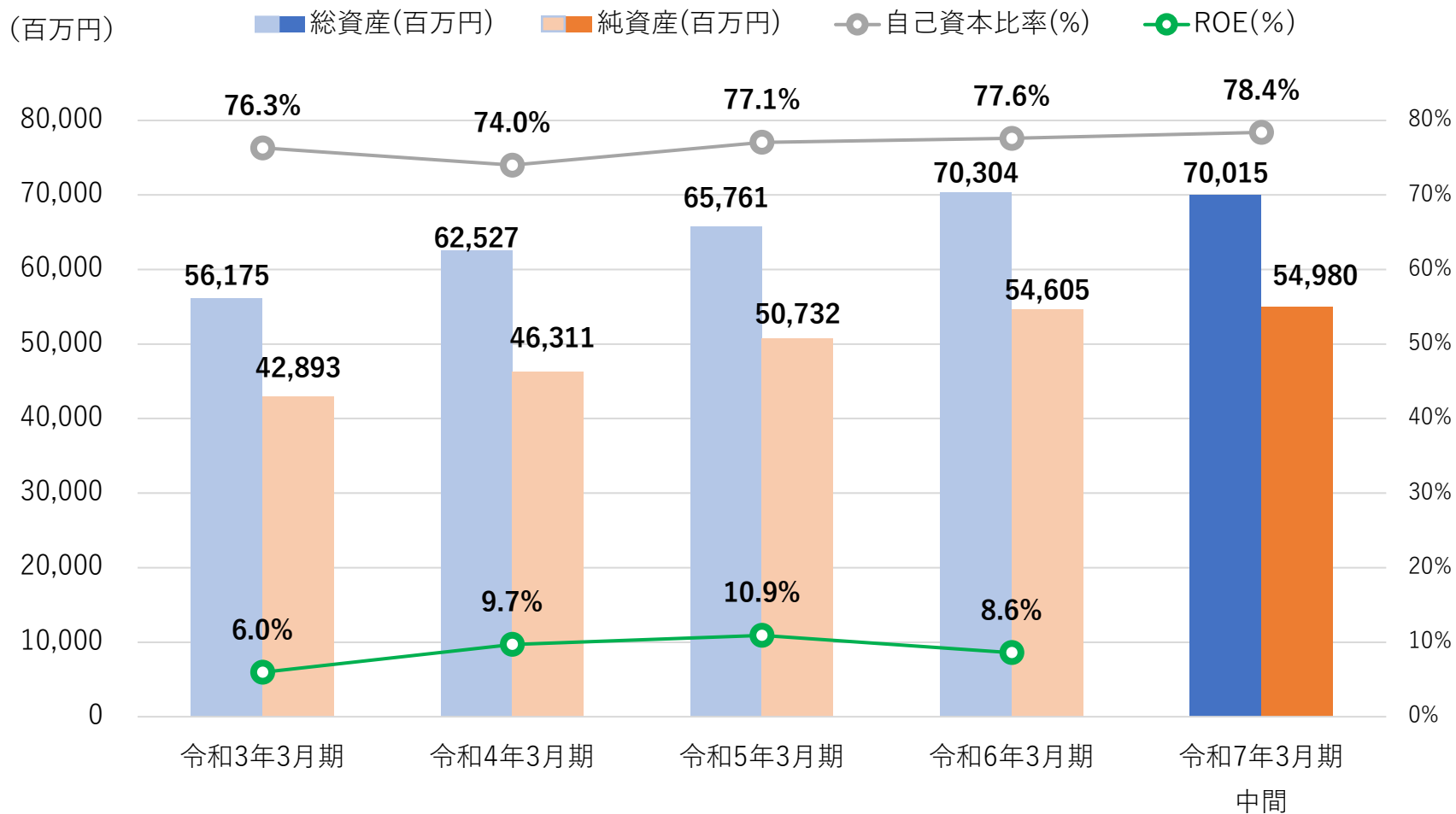




# 親会社株主に帰属する純利益の推移



# 総資産、純資産、自己資本比率、ROE



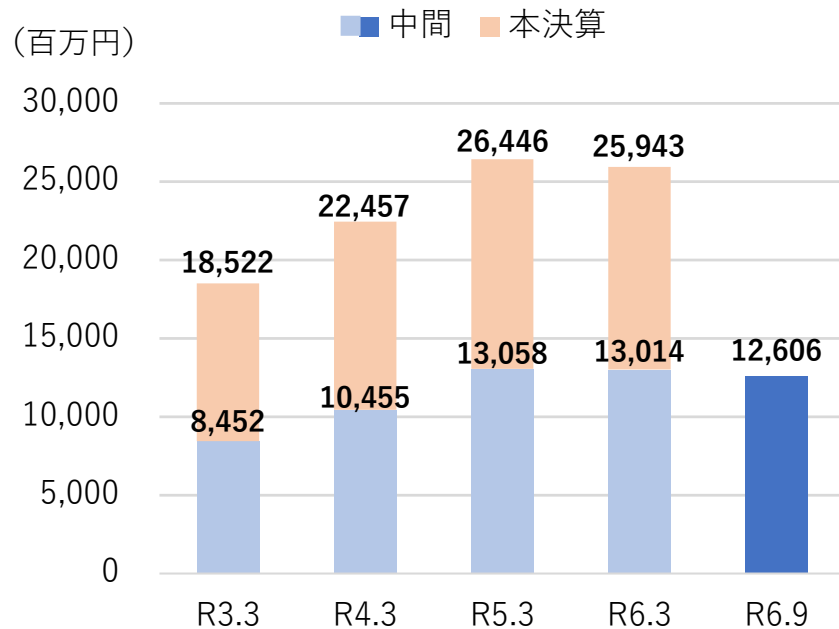
# 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 令和7年3月期 連結中間決算概要 | 3  |
| 2. セグメント・製品部門別の売上高  | 12 |
| 3. 令和7年3月期 連結業績予想   | 19 |
| 4. 株主還元             | 23 |
| 5. その他参考資料          | 25 |



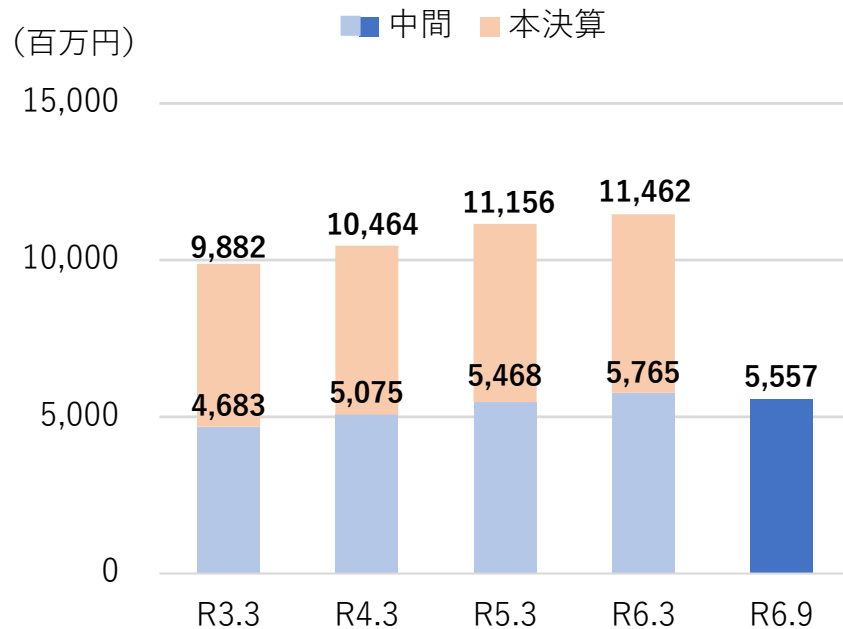
# 製品部門売上高（ステンレス管）

- 自動車用・配管用ともに製品価格が下落



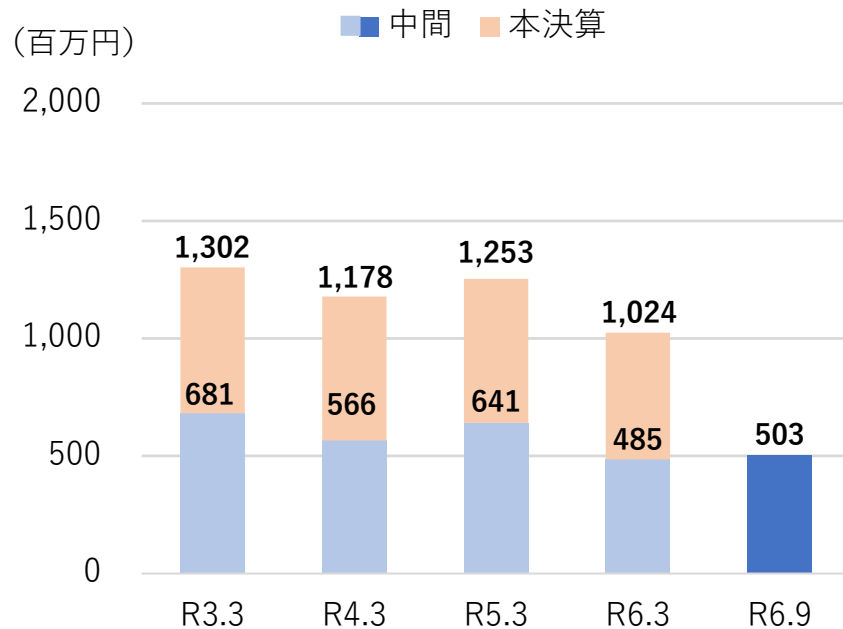
# 製品部門売上高（ステンレス条鋼）

- 数量が減少し、製品価格が下落



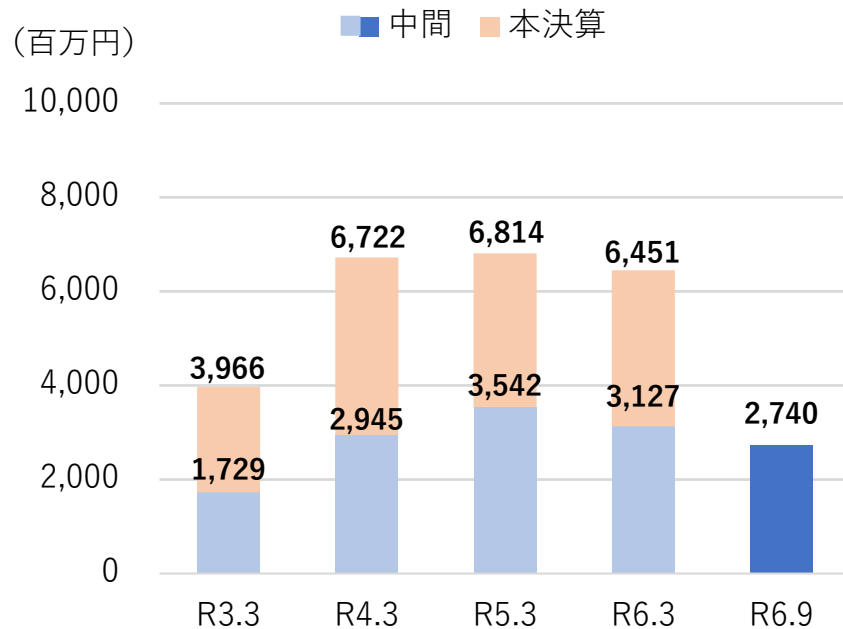
# 製品部門売上高（ステンレス加工品）

- 給湯器用フレキ管の数量回復



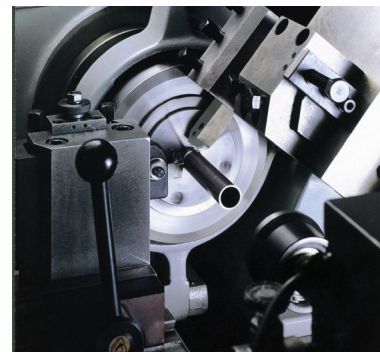
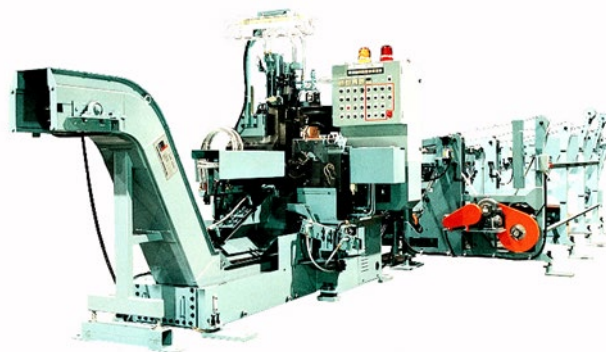
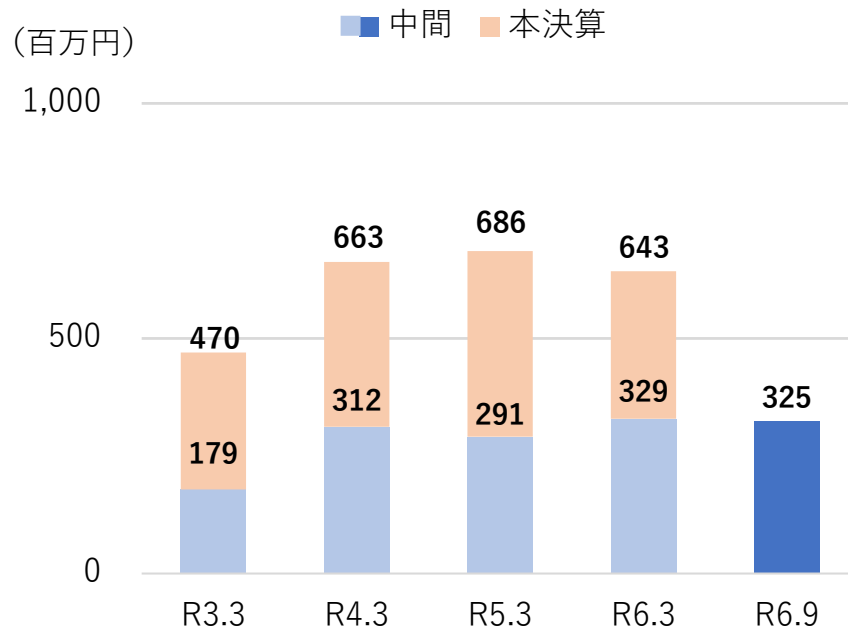
# 製品部門売上高（鋼管）

- 建設仮設材用の数量大幅減少



# 製品部門売上高（機械）

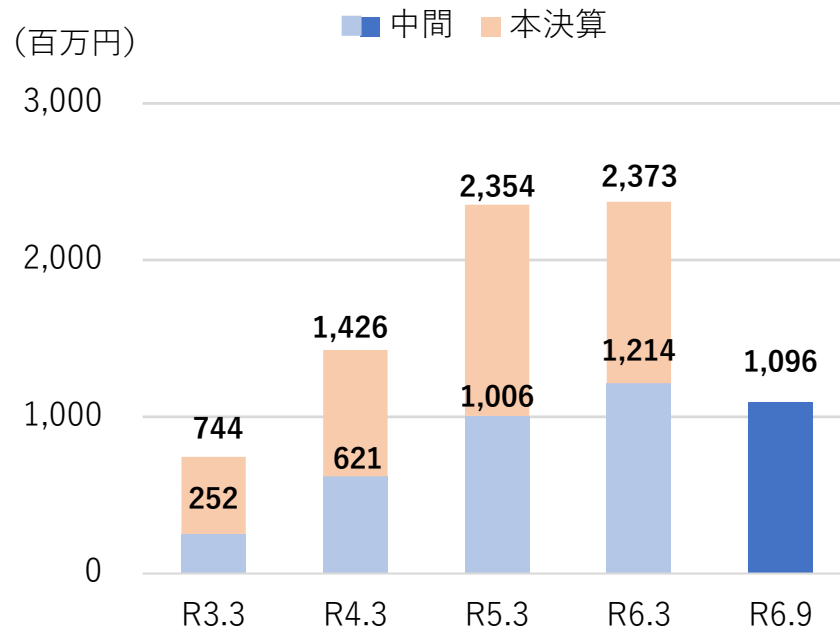
- 販売台数の増加、売上高は横ばい





# インドネシア

- ・ 二輪車向け・四輪車向けともに数量は減少



# 目次

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 1. 令和7年3月期 連結中間決算概要      | 3         |
| 2. セグメント・製品部門別の売上高       | 12        |
| <u>3. 令和7年3月期 連結業績予想</u> | <u>19</u> |
| 4. 株主還元                  | 23        |
| 5. その他参考資料               | 25        |



# 令和7年3月期 連結業績予想

売上高

**450億円**

(前年度比 △6.1%)

営業利益

**47億円**

(前年度比 △20.3%)

経常利益

**50億円**

(前年度比 △21.8%)

親会社株主に  
帰属する  
当期純利益

**35億円**

(前年度比 △22.6%)



# 令和7年3月期 重点取組テーマ



## 配管の販売力強化

- ・ 主要製品である配管の在庫充実による納期対応力のアップと、取引先との関係強化による拡販を図る。



## 設備のリニューアル

- ・ 既存生産設備の改修・改善、最新鋭の設備導入による能力最大化・安定操業確保を図る。



## 技術のチャレンジ

- ・ 環境規制や高度情報化社会など、新しい課題の解決に貢献する技術の向上に取り組む。



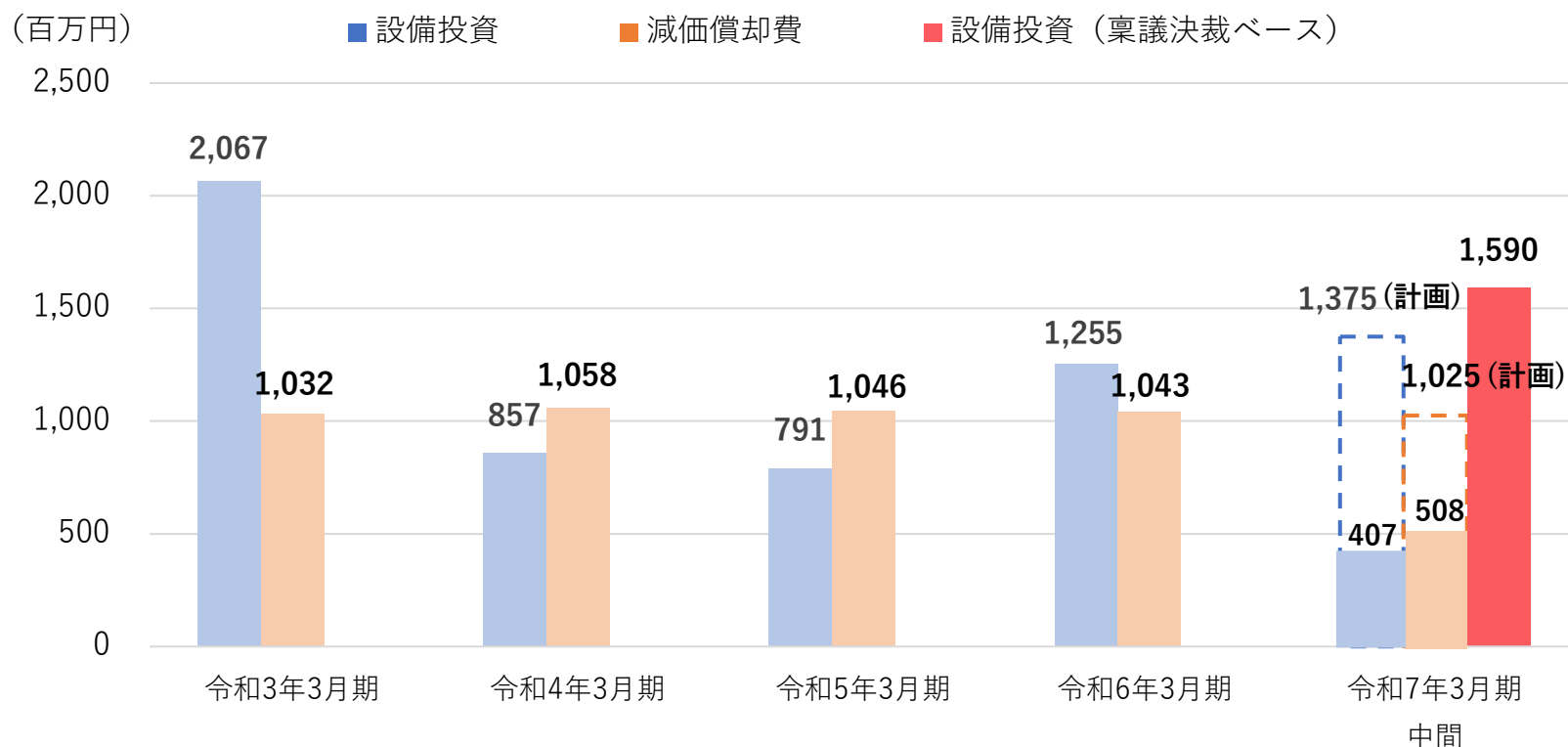
## 営業・経理・人事のIT化推進

- ・ Webを活用した営業ツールの更なる進化。
- ・ 会計・人事システムの刷新。



# 設備投資・減価償却費の実績と計画

- ・令和7年3月期の設備投資の主なものは、ステンレス熱延条鋼製造設備の更新、また産業用地取得費用（一部）も見込んでいる。一部、部品の入手の遅延が予想され、前倒し手配のため計画が増額となっている。



※有形固定資産のみの金額を記載

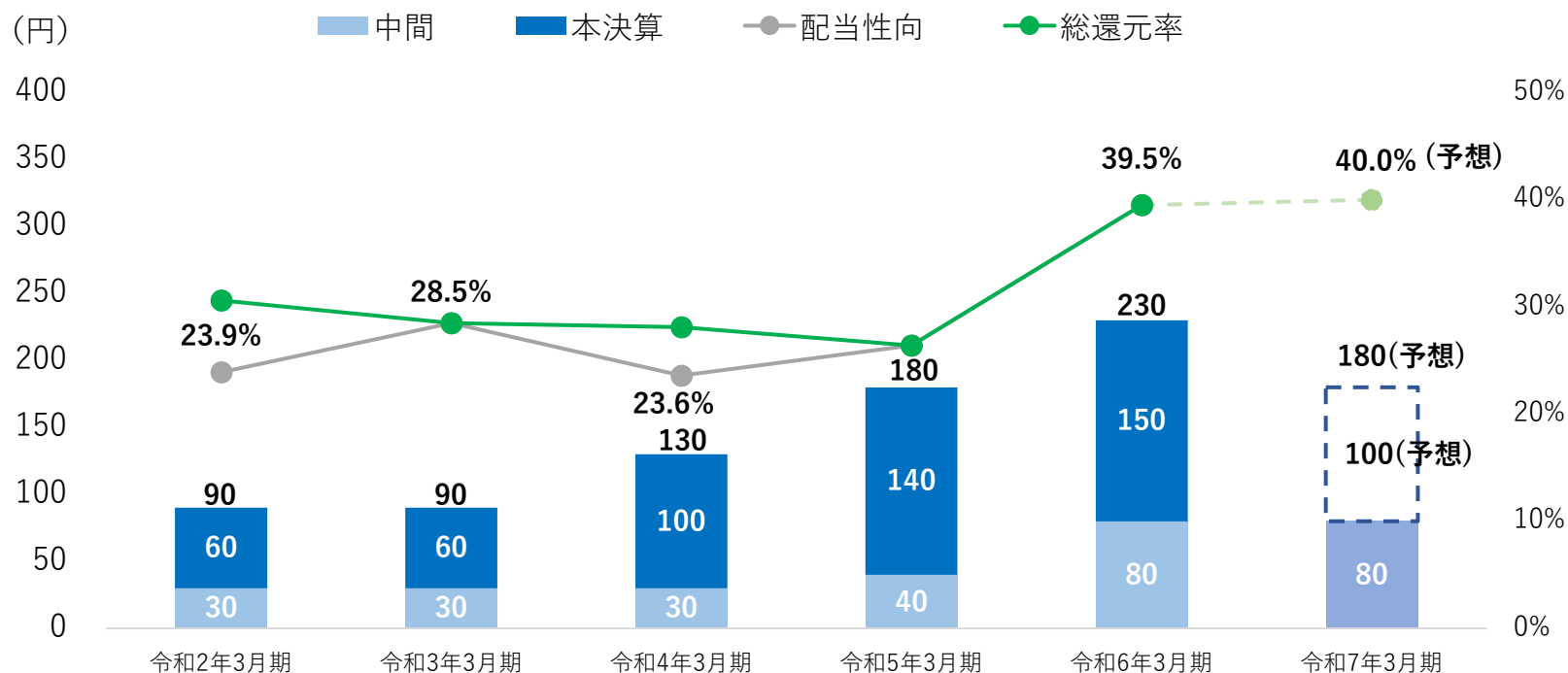
# 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 令和7年3月期 連結中間決算概要 | 3  |
| 2. セグメント・製品部門別の売上高  | 12 |
| 3. 令和7年3月期 連結業績予想   | 19 |
| 4. 株主還元             | 23 |
| 5. その他参考資料          | 25 |



# 株主還元実績と予想

- 株主還元については、令和6年3月期より配当政策を変更し、連結配当性向を40%程度に強化。



※令和3年3月期、令和5年3月期、令和6年3月期は自社株買いなし

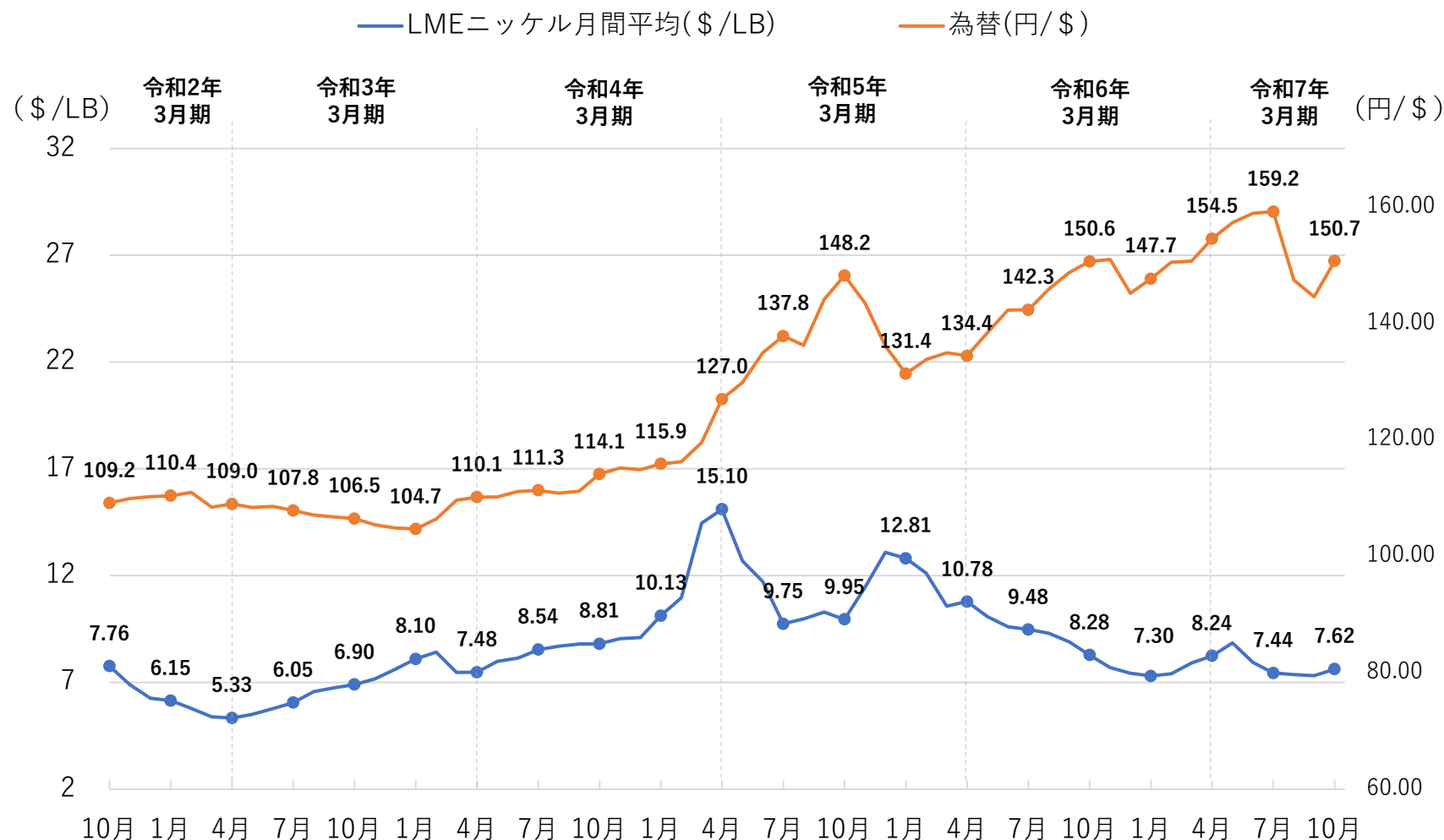
# 目次

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1. 令和7年3月期 連結中間決算概要 | 3         |
| 2. セグメント・製品部門別の売上高  | 12        |
| 3. 令和7年3月期 連結業績予想   | 19        |
| 4. 株主還元             | 23        |
| <u>5. その他参考資料</u>   | <u>25</u> |





# LMEニッケル価格、為替の推移





今後とも一層のご理解とご支援を  
賜りますようお願い申し上げます

**モリ工業株式会社**

本資料は投資家の参考に資するため、モリ工業株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、本資料作成時点で予測可能な情報に基づく当社の経営陣の判断に基づいております。したがって、これらの将来に関する記述には、様々なリスクや不確実性があります。よって、その完全性を保証するものではなく、様々な要因の変化で実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。